

# センター月だより

## 3月分の活動状況報告

東濃西部少年センター

### ・地区別指導活動

	多治見	瑞浪	土岐	合計
指導件数	14	0	6	20
声かけ件数	430	19	272	721
指導参加者数	67	28	45	140

(指導日誌より)

#### 多治見地区

- ・黄色のベストを着て公民館前に立っていると、車のスピードが落とされるため、児童・生徒にとって安全である。
- ・初めて下校時の挨拶活動を実施したが、この活動はもっと回数を増やして実施した方が良いとの意見が出ている。
- ・ゲームコーナーの従業員さんの言葉。「指導員が巡回している事で、子どもたちの態度が変わって良くなった。今後も継続してほしい。」
- ・カラオケ店に入る女子の年齢を確認。本年3月に卒業した旨の返答。店員に小中学生が入店していないか聞いたところ、親と来店し申し込んだ後、親が先に帰るケース有り。
- ・駅前交番からの情報で、一部の未成年は夕刻から深夜にかけて集中しているとのこと。

#### 瑞浪地区

- ・街のゴミは相変わらず多いが、ゴミ拾いがメインの街頭指導でいいのか。
- ・パロー裏地下街タバコ吸殻多い。前回より増えていた。19号バイパス高架下も相変わらずゴミ、タバコの吸殻が多く見られた。美化活動も含めた啓発活動が必要か。
- ・コンビニ閉店で、敷地内の明かりがなくなり、今後注意して見てゆきたい。
- ・駅前ロータリーにも、もう少し灯りがあるとよいのではないかと思う。

#### 土岐地区

- ・県道沿いの交通量が多く少々あぶない感じだった。
- ・土岐市駅にゴミがなく大変きれいであった。
- ・中学、高校の卒業生を見かけたので激励した。
- ・ノーヘルメットで自転車に乗っていた男子小学生に口頭指導した。

### センターから

多治見駅前交番で確認したところ、最近、有職無職の青少年が22～24時頃まで、たむろすることがあるとのこと。駅1階のコンビニでは、男女高校生にたむろされ、一般客が迷惑しているとの話。見かけたら注意をお願いします。5月の行事予定は下記のとおりです。

5月6日(土)13:30～16:30 平成24年度指導員委嘱式及び研修会(場所:瑞浪市総合文化センター)

### ほころびは直さないといどくなる

衣類などにほころびが生じたとき、まだいい、もう少し、と思っているうちにほころびがひどくなってしまった経験はありませんか。

ほころびは直さないといどくなるばかりです。ほころびは、早く直すことです。

これは社会のほころびにも言えます。

「生き方サプリメント101錠」 第3集より 多治見市教育長 村瀬 登志夫氏